

西日本FHグループは、地域に根ざした企業市民として、地域のため、社会のためにできることを考え、積極的かつ継続的に、地域・社会貢献活動に取り組んでいます。

## ■ 九州北部豪雨による災害の復旧・復興支援

平成29年7月の九州北部豪雨により被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。皆さまの一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

### ● 被災地訪問

西日本FHの谷川社長は、被害が大きかった朝倉・杷木地区、日田地区を訪問し、お取引先のお客さまを激励しました。



谷川社長、日田地区を訪問

### ● 義援金の寄贈

西日本FHは、被災された皆さまの支援及び被災地の復旧・復興に役立てていただくため、西日本FHグループ会社（全9社）による義援金3,000万円を社会福祉法人西日本民生事業団に、西日本FHグループ役職員による義援金1,000万円余を福岡市を通じて寄贈しました。



義援金の寄贈式

### ● 小中学校に文房具等を寄贈

西日本シティ銀行は、杷木地区の小学校4校（児童数277名）、中学校1校（生徒数156名）にワンの文房具セットと金融リテラシー教材を寄贈しました。



ワンの文房具セット

## ■ 環境美化活動への取組み

### ● 清掃活動

西日本FHグループでは、地域の環境美化を目的に、清掃ボランティア活動「地域のクリーンデー」を行っています。

平成29年10月、西日本FHグループ各社の職員が、地域の皆さまと一緒にJR博多駅周辺を清掃しました。また、西日本シティ銀行・長崎銀行で、店舗の周辺や商店街などを清掃し、美しい環境づくりのお手伝いをしました。



JR博多駅周辺の清掃

### ● 環境保全寄付活動

長崎銀行は、環境保全活動に貢献する取組みとして、お預け入れ残高に応じて「緑の募金（公益社団法人長崎県緑化推進協会）」に寄付を行う機能がついた「ながさきエコ定期預金」を取り扱っています。平成29年7月に贈呈式が行われ、313,075円を寄付しました。寄付金は、長崎県内の森林整備に活用されます。



贈呈式の様子

## ■ 地域行事への参加

西日本FHグループは、年間を通じて各地域で開催されるさまざまな行事やお祭りに積極的に参加し、地域の皆さまとの交流を図っています。



博多祇園山笠



長崎ランタンフェスティバル

## ■ NCB音楽祭の開催

西日本FHは、平成29年12月、「NCB音楽祭2017～歓喜と喝采～」を開催しました。本音楽祭では、ソリストや九州交響楽団など地元九州にゆかりのある一流の音楽家を招き、行職員と市民の皆さまとの混声合唱団「NCBフロイデ合唱団」による「第九」の合唱や、ボレロやオペラの曲目などバラエティに富んだ舞台をお届けしました。



NCB音楽祭2017

■ 地域社会への知的貢献

● 「アジアセミナー」を開催

西日本シティ銀行及びNCBリサーチ&コンサルティングは、平成29年11月、「第10回アジアセミナー」を開催しました。

本セミナーは毎年開催しており、アジア経済の動向や日本企業の事業機会の見通し等についての最新情報をお伝えしています。

第一部の基調講演では、公益財団法人国際金融情報センターの加藤隆俊顧問より、「アジア経済の変遷と今後の展望」をテーマにご講演いただき、第二部では、「アジアにおける九州企業のビジネス展開」と題し、海外ビジネス経験が豊富な企業経営者による事例発表を行っていただきました。



久保田会長による主催者挨拶



第二部 事例発表

● 大学生向け「金融講座」等を実施

西日本シティ銀行は、産学連携協定に基づき、平成29年10月～11月、西南学院大学の学生を対象にした「実践仕事塾～金融スペシャリスト育成講座(5回コース)」を実施、同年11月、福岡大学の学生を対象とした「金融業界研究セミナー(3回コース)」を実施しました。

本講座では、西日本シティ銀行の役職員を講師として派遣し、大学生に実践的な金融知識の講義を行いました。



金融講座

● 小学生向け「お金のがっこう」を実施

西日本シティ銀行は、平成29年8月、「第11回 お金のがっこう」を大丸福岡天神エルガーラ・パサージュ広場で開催しました。行員が講師となり、オリジナル教材を使用してお金や銀行の役割に関する授業を行いました。

また、併設した“銀行体験コーナー”では、入金業務を行う窓口体験や1億円の重さ体験などを実施しました。

長崎銀行は、平成29年8月、「ながさきサマースクール～お金のがっこう～」を開催し、小学生5・6年生とその保護者13組が参加しました。

子どもたちは、窓口体験などを通じて銀行やお金の大切さを学びました。また、保護者には「金融セミナー」を通じて、ライフプランニングの理解を深めていただきました。



「お金のがっこう」授業



銀行窓口体験

● 親の職場を訪問・体験「おしごとワクワク探検」を実施

西日本シティ銀行は、平成29年7月～8月の夏休み期間中に、「お仕事ワクワク探検」を実施しました。

本取組みは、西日本シティ銀行に勤務する行職員の子どもたちが、親の職場を訪問し、職場や仕事に対する理解を深めるとともに、親子のコミュニケーションを促進するために開催したものです。31部店の160名の子どもたちが参加しました。



食堂でお父さんと一緒に昼食



お母さんの仕事を見学



パソコン入力



模擬紙幣を使った礼勤



“ワンクが読書通帳に登場！”

西日本シティ銀行は、平成29年4月、福岡県福智町（「地方創生に関する包括協定」の締結先）の図書館で利用する※「読書通帳」を福智町の小中学生に贈呈しました。

「読書通帳」には、西日本シティ銀行キャラクターの“ワンク”がデザインされています。

※読書通帳とは、図書館に設置している、銀行のATMのような専用端末に「読書通帳」を通すと、自分が読んだ本のタイトルや貸出日を記録することができるものです。



■ 地域経済の発展に貢献、国際交流に貢献している団体・個人への表彰

● 地域経済の発展に貢献した経営者への表彰 <経営者賞（公益財団法人 経営者顕彰財団）>

公益財団法人 経営者顕彰財団では、九州・山口地域で中小企業の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献された経営者の方を毎年表彰しています。

平成29年4月、「第44回経営者賞」の授賞式を行いました。昭和48年の開始以来、受賞者は162名にのぼり受賞者の中には、その後、上場企業に成長された企業の経営者の方も多く、「経営者賞」は地元企業の方の大きな励みとなっています。

● アジアとの国際交流に貢献している団体及び個人への表彰

<アジア貢献賞・アジアKids大賞（公益財団法人 西日本国際財団）>

公益財団法人 西日本国際財団では、国際相互理解の促進のため、九州・沖縄・山口地域でアジアとの国際交流に貢献している団体及び個人を毎年表彰しています。あわせて、未来を担う子どもたちの国際相互理解を育むため、アジア諸国との国際交流を通じて国際友好親善に貢献している小・中学校、子ども団体等の表彰も行っており、平成29年3月、平成28年度の授賞式を行いました。



経営者賞受賞者の皆さま



アジア貢献賞受賞者の皆さま



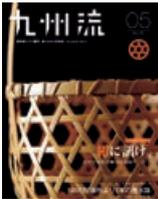
アジアKids大賞受賞者の皆さま

■ 歴史・文化活動への取組み

西日本シティ銀行が、昭和54年より発行している「博多に強くなろう」、「北九州に強くなろう」は、通算99号になり、最新号では、小倉藩「豪商と大庄屋の日記」を取り上げています。

また、平成21年創刊の「九州流」は、新しい視点でふるさとを見直し、地元九州の文化向上に寄与することを目的として発行しています。

また、公益財団法人 福岡文化財団は、伝統行事として地域で継承されている「神楽」や「神舞」を皆さまにご紹介する「日本の神様と舞い踊ろう～地域に根付く神楽と神舞～」を平成29年11月に開催したほか、毎月1回、お昼休みのクラシック演奏会「プロムナードコンサート」を開催しており、平成29年12月には384回を数えました。



九州流



北九州に強くなろう



「日本の神様と舞い踊ろう」



プロムナードコンサート

■ TV番組の提供

西日本シティ銀行は、地元TV局と共同でTV番組を制作し、地域の歴史・文化や地元企業の“元氣”を地域の皆さまに紹介しています。



アジアへの扉

毎週日曜日17時25分より  
TNCテレビ西日本にて放映中です。

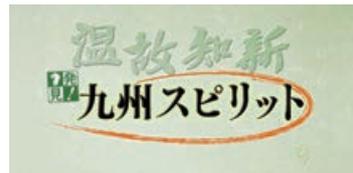
地元九州からアジアビジネスにチャレンジした企業の経緯や特色などを紹介し、海外進出のヒントや有用な情報を紹介しています。



志・情熱企業

毎週土曜日18時50分より  
RKB毎日放送にて放映中です。

地元企業の中で、特徴ある技術力やノウハウ等を持ち、未来に飛躍する地元企業の志と情熱を紹介しています。



温故知新  
「発見!九州スピリット」

毎週土曜日22時59分より  
KBC九州朝日放送にて放映中です。

進取の気性にとんだ九州人スピリットをテーマに、意外に知られていない人物、出来事、祭りなどの幅広い分野で「知らなかった九州」を紹介しています。